**個別報告2-1**

【成年後見監督人・任意後見監督人】**受任者は毎回記入してください**

報告日：（西暦）　　 年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 報告者（監督人） | 受講者番号 |  | 都道府県士会 |  |
| 氏名 |  |

１、概要（毎回記入・データ―ベース項目）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ケース番号 | No. （前回報告と同じ番号を使ってください） | 受任区分※1 | 1□会の推薦案件2□会の非推薦案件 |
| 報告種別 | 1□新規受任2□定期報告3□終了報告4□引継完了5□辞任 | 終了・辞任の年月： （西暦）　　　　年　　月引き継ぎ完了の年月：（西暦）　　　　年　　月終了・辞任の理由 |
| 本人 | 性別 | □男　　□女 | 　年齢 | 歳代　前半・後半 |
| 住民票所在地の市町村（福岡市・北九州市については区まで記入して下さい）※2、3 |  |
| 判断能力の障害の種別 | 1□認知症高齢 3□精神障害2□知的障害 4□その他（　　　　　　　　　　　） |
| 要介護度もしくは長谷川式スケール、障害程度区分 |
| 現在の居所 | 1□在宅　（ ひとり暮らし・家族と同居・グループホーム）2□病院3□施設4□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 資産状況※本人(個人)の資産状況 | 1□生活保護受給世帯2□住民税非課税世帯3□その他 | 預貯金額※2　□ 50万円以下　□150万円以下□100万円以下　□それ以上 |
| 成年後見人任意後見人 | 後見人 | 1□親族（内訳：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）2□社会福祉士3□その他（内訳：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 就任年月若しくは契約年月 | （西暦）　　　　　 年　　　月 |
| 申立 | 申立人 | 1□家裁の職種　　　　　　　5□任意後見受任者2□本人　　　　　　　　　　6□その他3□親族4□成年後見人等 |
| 審判 | 家裁 | 　　　　　家裁　　　　　　　支部（支所） |
| 審判確定年月 | （西暦）　　　　年　　月 | 基本事件番号※4 | 平成　　年（家）第　　　　号 |
| 監督人区分 | 1□後見監督人　　　　　　　4□任意後見監督人2□保佐監督人3□補助監督人 |
| 複数後見監督 | 0□無　　1□有り（複数後見の相手　　　 　　　　　　　　　　） |
| 報酬 | 報酬付与 | 1□報酬付与申立をしたことがある （西暦）　　　年　　月（直近の付与額を下記に記入）2□申立中である0□報酬付与申立をしたことがない（その理由を下記に記入）　 1□受任後一年未満である　 2□被後見人等が資力に乏しく報酬が期待できない　 3□兼業禁止規定との兼ね合い等の職場の事情で申立てていない　4□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 直近の付与額 | 月額平均 □5000円未満※1　□1万円未満 □１～２万円未満 □２～３万円未満　□３～４万円未満　□４～７万円未満 □7万円以上 |
|  | 報酬の受領 | □全額未受領　　　□一部未受領 |
| 災害時の安否確認 | 被後見監督人等の指定避難先について　1□把握している　2□把握していない自治体への避難行動要支援者登録について　1□登録している　2□登録していない　その理由（　　　　　　　　　　　　　　　）監督人等が支援できない時の援助者の確保について　1□確保している　2□確保していない |

網掛けの部分については、本会の追加項目になります。

　その理由は、以下の通りです。

　※1　今後、派遣調整手数料の実態を把握するため

　※2　会で独自に検討している報酬助成制度や成年後見制度利用支援事業の実態を把握するため

※3　災害時の安否確認のため

※4　福岡家庭裁判所と情報共有するため

**個別報告2-2　　　　　　　　　　報告者氏名　　　　　　ケース番号　　No.**

２、申立～選任の経緯（初回報告のみ記入ください）

* 本人の氏名、住所地、利用施設（機関）、援助者等の氏名、所属先名称等の固有名詞は、原則として無作為のアルファベットで表記し、個人、地域、施設等が特定されることのないように記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 監督申立・選任時の本人の状況 |  |
| 監督申立の理由・経緯 |  |
| 申立から審判までの期間：約　　　　ヶ月 |
| 選任の経緯 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **個別報告2-3** | **受任者は毎回記入してください**　**報告者氏名　　　　　　　　　　　　ケース番号　No.** |

３、後見人・本人の状況および後見活動の内容

  **（該当項目にチェックが入った場合は必ず具体的状況を記載してください）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 後見人との連絡等の頻度について | 実施回数は、過去６カ月間に（　　）　回 | (回数が『0』の場合は、以下に理由を記述) |  |
| 被後見人の心身状況について | 心身状況で気になることが1□ある2□ない | (ある場合は、以下に具体的内容と対応方法を記述) |  |
| 被後見人の経済状況について | 収支は1□黒字である2□ぎりぎりである3□赤字である4□不明である | (赤字・不明の場合は、以下に今後の対応について記述) |  |
| 報告者と後見人との関係について | 後見人との関係は、1□良好である2□良好ではない3□その他 | (良好ではない場合は、以下に状況を記述) |  |
| 報告者と関係機関等との連携・調整について | 関係機関との連携や調整は、1□良好である2□良好ではない3□その他 | (良好ではない・その他の場合は、以下に状況を記述) |  |
| 家裁への報告状況について | 直近の報告年月（西暦）　　　　年　　月 | (1年以上報告していない場合、以下に理由と今後の報告予定を記述) |  |
| その他、活動上の課題 | 都道府県士会ぱあとなあに対して、後見活動上の疑問点や質問が□ある□ない | (ある場合は、以下に内容を記述) |  |
| 現在の後見監督活動の計画・内容※必ず記入してください※終了報告の場合は終了事務の報告、辞任の場合は辞任に至った経緯と引き継ぎの状況  |

　網掛けの部分については、本会の追加項目になります。

　その理由は、以下の通りです。

　※1　今後、派遣調整手数料の実態を把握するため

　※2　会で独自に検討している報酬助成制度や成年後見制度利用支援事業の実態を把握するため